

上田 栄一 議員

(一問一答方式)



- ①公民館及び集会所の改修
- ②肱川仮橋の利用
- ③富士山戦没者慰霊塔の管理
- ④肱川河川敷の利用
- ⑤大洲警察署での運転免許証の即日交付

公民館及び集会所の改修について

問 災害等に備え公民館施設を避難所としているが、古い施設では和式トイレが多く、子供や高齢者には使いづらい。

手すりのついた洋式トイレを増やすべきと思うが
いかがか。

答 災害時の避難所開設は、最初は公民館、次に小・中学校の順番で行い、各地域の公民館及び小・中学校は、基本的には指定一般避難所となっています。

公民館のトイレは、近年の生活様式の変化や高齢化社会を迎えていることから、洋式トイレへの改修の必要性を認識しています。市内の公民館には、285基の大便器があり、そのうち洋式は161基、割合は57%です。

大洲市では、平成24年に市立学校トイレ設置基準を定め、大和公民館改築の際も、この基準に準じてトイレを整備していて、今後も公民館改築では同様に整備します。多くの公民館施設は老朽化が進み、順次改築あるいはバリアフリー化等の改造を計画していますので、大規模改造等を行う際には、手すりの整備も含め、可能な範囲でトイレの洋式化を図りたいと考えています。

肱川河川敷の利用について

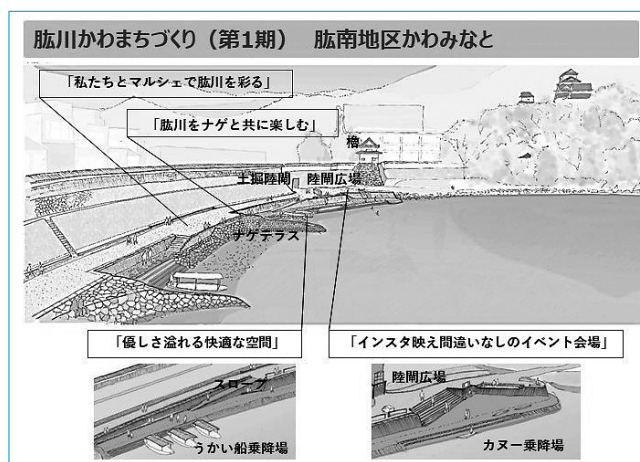
問 公園やスポーツに使える広場が不足している。肱川堤防の河川側に、国土交通省の土地や個人所有の農地があるが、そこに広場を整備できないか。

答 肱川河川敷には、肱南ピクニックランド、緑地公園、多目的グラウンド、河川敷グラウンド、畑の前河川敷広場など、約11ヘクタールの様々な機能を有する広場等があります。広場以外の河川敷には、多数の個人所有の農地が残っていて未耕作地も見受けられますが、まとまった土地ではないため、現在

のところ広場等での利用は難しいと考えています。

また、河川区域内の広場整備は、河川占用に係る河川管理者との調整、財政状況を踏まえた整備費用や維持管理費、また洪水時の対応や被災した場合の復旧など様々な問題もあります。このため、新たな広場を整備するのではなく、既存施設を最大限に活用した整備に努める考えです。

現在、肱川かわまちづくり計画では、新たにまちづくりと連携した魅力ある水辺空間の整備を進めていて、緑地公園の施設再配置や畑の前赤橋周辺の親水空間整備など、既存施設の充実を検討しています。



大洲警察署での運転免許証の即日交付について

問 優良運転者は、八幡浜警察署か松山市の運転免許センターへ行くと講習修了後に即日交付されるが、大洲警察署では後日指定された日に講習を受けないと交付されない。

大洲警察署でも優良運転者への即日交付ができるよう、関係機関に要望できないか。

答 大洲警察署から管轄である運転免許センターに問合せいただいたところ、優良運転者の免許更新で即日交付を行っている警察署は、新居浜警察署、今治警察署、八幡浜警察署及び宇和島警察署であり、更新者の利便性や地域性などを考慮して決定しているとの回答でした。

また、更新時講習を行う際の講師や講習会場を確保する必要があること、限られた組織体制や予算で、費用対効果が見込まれないことなど、即日交付可能な警察署を今後拡大する予定はないとのことでした。